

研究協力をお願い

昭和大学病院附属東病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

Posterior optic capture による眼内レンズ偏位整復術の手術成績に関する観察研究			
1. 研究の対象および研究対象期間 2022年1月1日から2026年3月31日に昭和大学病院附属東病院にて眼内レンズ偏位を発症した患者様のうち Posterior optic capture (以下、POC) による IOL 整復術を施行した患者様			
2. 研究目的・方法 眼内レンズ (IOL) 偏位に対する手術方法は、偏位した IOL を摘出して新たな IOL を強膜に縫着または強膜内固定するのが一般的ですが、その手術難易度は高く、手術侵襲も高くなります。偏位 IOL の支持部を囊外固定し、光学部を後囊切開窓に固定する POC による IOL 整復術は、本来は小児白内障手術における IOL 固定法として過去に報告されました。近年 Optic capture は術中後囊破損例やチン小帯断裂例に対する IOL 固定法としても数多く報告されていますが、IOL 偏位例に対しても有用な方法です。今回 IOL 偏位例に対する POC 手術成績を検討します。			
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027年6月30日まで			
4. 研究に用いる試料・情報の種類 POC に要した手術時間、術中・術後合併症、術後 IOL 偏心と傾斜、角膜内皮細胞減少率			
5. 外部への試料・情報の提供 該当致しません			
6. 研究組織			
研究代表者	研究機関名	昭和大学病院附属東病院眼科	氏名 浅野泰彦
研究責任者	同上		

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院附属東病院眼科

氏名：浅野泰彦

住所：東京都品川区旗の台1丁目5-8

電話番号：03-3784-8553